



無料講師派遣

カーボンニュートラル
の勉強会にも最適

省エネルギーのテーマを含む「省エネ説明会」等に無料で講師を派遣するサービスです。

以下の3つの条件を満たす場合に無料講師派遣をご利用いただけます。

- 地方自治体等の公的機関等、または業界団体・民間組合等複数の企業が加盟する団体等が主催
- 参加者として複数の企業・組織等から出席があること、かつ出席者から費用を徴収しないこと
- 参加者の予定人数が原則10名以上であること

事業者向け

開催例

- 自治体、業界団体、協会・組合等が主催する設備管理者向け説明会
- 総会、定期会合、展示会、セミナー等での講演会

主な講演内容

エネルギー消費の現状／カーボンニュートラルの状況／省エネの進め方／省エネ最適化診断の紹介／代表的な省エネ技術の紹介／診断事例の紹介 等

一般向け

開催例

- 自治体や地域商店会、民間団体等が主催する家庭向けの説明会
- 学校、教育機関等が主催する子供向けの授業や説明会

主な講演内容

地球環境と日本のエネルギー状況／ご家庭での省エネ／家電製品の使い方・選び方／SDGsとは 等
家庭での省エネ実践のための基本講座で、一般家庭向けと子供向けの2パターンがあります。

※講師派遣は無料（謝礼・交通費は不要）です。会場費等その他の費用は、主催者をご負担をお願いします。
※説明資料は予め用意した標準資料を使用します。ご希望により調整いたします。

無料講師派遣の
お問合せ先

一般財団法人 省エネルギーセンター 講師派遣事務局
TEL:03-5439-9716 FAX:03-5439-9777
 受付時間10:00～12:00、13:00～17:00（土、日、祝日を除く）
Email:ene-haken@eccj.or.jp

お申し込みはこちら▶



省エネ・節電ポータルサイト

省エネ支援サービスの内容や申込方法の紹介に加え、診断事例の紹介、動画による省エネ手法の紹介など、省エネ・節電を推進するために有益な情報を掲載しています。
また、省エネセルフ診断ツールにより同種施設との原単位比較が可能です。



● 省エネ支援サービス

省エネ最適化診断、無料講師派遣、ステップアップ診断の各サービスを紹介しています。お申し込みもこちらから。

● 省エネセルフ診断ツール

自施設の情報を入力することで、事業者自ら「同業他社とのエネルギー原単位比較」や「省エネ対策項目」および「CO₂排出量」を可視化することができます。

● 省エネ診断事例紹介

省エネ診断事例に基づき、省エネ推進の着眼点や具体的な実施方法、全社をあげたエネルギー管理や省エネの取り組み等について、好事例を多数紹介しています。主な業種や設備、省エネ技術等から事例を検索することができます。

● 省エネ動画チャンネル

診断の様子や代表的な省エネ手法などを、動画でわかりやすく紹介しています。

入力

同業他社比較



省エネセルフ診断イメージ

省エネ最適化診断、
無料講師派遣、
ステップアップ診断
各申込書もこちらから

省エネ・節電ポータルサイト

shindan-net.jp
<https://www.shindan-net.jp/>



※サイトより申込書をダウンロードし、必要事項をご記入の上、E-mailまたはFAXで各事務局までにお申し込みください。

診断ネット 検索

令和7年度 省エネ支援サービス

カーボンニュートラルへの第一歩

省エネ最適化診断



ビル・工場の

省エネ最適化診断・ステップアップ診断



省エネ説明会への

無料講師派遣



最新情報満載

省エネ・節電ポータルサイト

省エネで
コスト削減

温暖化防止・
SDGsへの
貢献

公的補助金等
との連携





省エネ最適化診断



『コスト削減』と『脱炭素化』の同時達成

「省エネ」は最も脱炭素化に有効な手段ですが、省エネ最適化診断は更に一步推し進め、「省エネ診断」による使用エネルギー削減に加え、「再エネ提案」を組み合わせることで、脱炭素化を更に加速する支援サービスです。

省エネ最適化診断の特徴

3つの
ステップで
ご支援

省エネ診断
＋
再エネ提案

改善提案の
ご説明

フォローアップ

- 省エネの徹底
- 再エネの導入
- IoT/AIの活用

診断及び提案項目

- 設備・機器の最適な使い方
- メンテナンス方法の改善による省エネ
- 温度、照度など設定値の適正化
- 高効率機器への更新
- 排熱等エネルギーロスの改善、有効利用
- 太陽光発電など再エネ設備導入提案

診断結果のご説明

経営層やエネルギー管理者の方に、提案内容や実施方法について丁寧に説明

- 提案内容による改善効果
エネルギー削減量、コスト削減額、CO₂削減量
- エネルギー管理に関するアドバイス

診断を受けられる事業者とは

以下のいずれかの条件に該当する場合が対象

- 中小企業者（中小企業基本法に定める中小企業者）
中小企業者で年間エネルギー使用量（原油換算値）が1,500kL以上の事業所である場合、以下を除く
※1 ①資本金又は出資金が5億円以上の法人に直接又は間接に100%の株式を保有される中小・小規模事業者
但し、資本金又は出資金が5億円以上の法人が中小企業に該当する場合は適用しない。
②直近過去3年分の各年又は各事業年度の課税所得の年平均額が15億円を超える中小・小規模事業者
- 会社法上の会社に該当せず、年間エネルギー使用量（原油換算値）※2が、原則として100kL以上1,500kL未満の工場・ビル等※3
(但し、100kL未満でも、低圧電力、高圧電力もしくは特別高圧電力で受電している場合は可)
※2 年間エネルギー使用量（原油換算値）は、令和5年4月施行の改正省エネ法で算定いたします。（非化石エネルギー含む）
※3 工場・ビル等には「社会福祉法人」「医療法人」「学校法人」「特定非営利法人（NPO法人）」「中小企業団体等以外の協同組合」等も含まれます。
尚、診断件数は原則1事業者1件ですが、中小企業庁が実施している「経営革新計画」認定企業（中小企業）は優遇措置として2件可能です。
また、ビルと工場等用途が異なる場合は、複数の申し込みも可能ですので、詳細は省エネ診断事務局までお問い合わせください。

診断の流れ

- 診断を希望される工場・ビル等の電気や燃料の使用状況に合った診断メニューをお申込みいただきます。
- 現地診断は1日で行い、診断結果を報告書に纏め、その内容は診断結果説明会※4にてご説明いたします。

省エネ最適化診断の流れ



診断メニュー

(注) 診断費用の振込手数料等はお申し込み先様のご負担となります。

	診断内容	年間エネルギー使用量目安(原油換算値)	診断費用(税込)
小規模診断	専門家1人で診断するメニュー(説明会は無し) ※説明会を希望する場合はA診断で申込	100kL未満	7,920円
A 診断	専門家1人で診断するメニュー(説明会もセット)	300kL未満	10,670円
B 診断(※5)	専門家2人で診断するメニュー(説明会は専門家1人で対応)	300kL以上 1,500kL未満	16,940円
大規模診断	事前打合せ後、専門家2人で診断するメニュー (事前打合せ及び説明会も専門家2人で対応)	1,500kL以上	25,850円

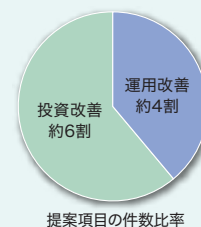
- ※4 小規模診断メニューでは、診断結果説明会はありません。診断日に改善提案の概要をご説明します。
 ※5 300kL未満でもボイラーや大型空調機等、熱を利用する設備を多数お持ちの事業所や、比較的大きな事業所等。
 ※6 診断メニューには診断結果説明会の費用も含まれます(小規模診断除く)。提案内容の実施率向上の観点から、原則、診断結果説明会は実施させていただきます。
 ※7 専門家の交通費については、ご負担いただく必要はありません。
 ※8 「省エネお助け隊」は、全国各地の省エネ支援事業者が地域の専門家と協力して作る「省エネ支援の連携体」です。
 尚、情報提供可否について、事前にお伺いいたします。

省エネ最適化診断の4つのメリット

その1

費用のかからない省エネ改善

- ・省エネ最適化診断は、費用のかからない運用改善による省エネ提案が約4割
- ・エネルギー価格が高騰している今、経営改善に直結した即効性のあるコスト削減が期待できます。



その2

脱炭素化へ向けた各種アドバイス

- ・脱炭素化は企業経営にとってもはや必須の課題
- ・経済性が向上した自家消費型太陽光発電設備の導入提案をはじめ、脱炭素化へ向けた様々なアドバイスを実施します。



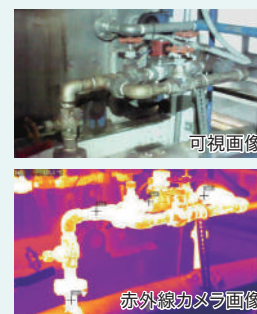
(出典) 2024年度省エネ大賞受賞事例/常盤工業(株)様

その3

省エネの第一歩はムダの見える化から

- ・省エネ最適化診断では、様々な角度から、エネルギーの“ムダ”を見える化します。

- ①同業他社との比較
省エネセンターの蓄積したデータを利用して同業他社との比較ができます。
- ②測定器を使った見える化
赤外線カメラ等を使い、エネルギーの漏れを見える化します。



(出典) 2022年度診断事例/テックワン(株)様

その4

国の省エネ設備補助金等の利用にプラス

- ・省エネ最適化診断を受診した場合、設備更新の有効性が示されることから、下記、省エネ設備導入補助金で加点評価の対象となります。

- ①令和6年度補正予算「省エネルギー投資促進支援事業費補助金」
- ②令和6年度補正予算「省エネルギー投資促進・需要構造転換支援事業費補助金」



産業用・業務用ヒートポンプ例



ステップアップ診断

省エネ最適化診断を
更にステップアップ

ステップアップ診断の特徴

- 省エネ最適化診断実施後、更に深掘した診断ニーズある場合に受診できます。
計測データ等を利用することで、これまで気付かなかったエネルギー利用のムダを見える化します。

診断を受けられる事業所とは

- 令和4年度(2022年度)以降に「省エネ最適化診断」を受診している事業所で、以下の条件に合致する場合に受診可能です。
(1)EMSデータ、スマートメータ等、事業者が保有するデータ活用が可能、または計測によるデータ採取が可能なこと。
(計測が必要な場合は省エネセンターが無料で計測します)
(2)診断結果について、国の情報提供事業に利用することについて協力が得られること。

診断テーマ(例)

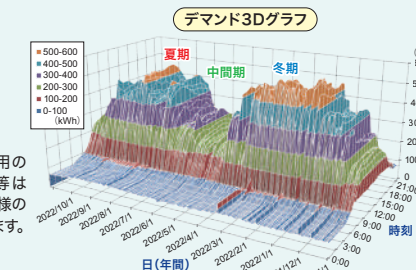
- 「固定エネルギーの削減」、「生産プロセスと連携した省エネ」、「エネルギー使用システム全体の最適化」等
上記に限らず省エネに有効と判断されれば、どんなテーマでも対象となります。

ステップアップ診断の流れ



診断メニュー	診断内容	診断費用(税込)
ステップアップ診断	事前調査+ (計測) + 現地診断 + 診断結果説明会	16,940円

- ※1 計測は無料です。ただし測定孔を設置する設備改造などは貴事業所でご負担いただきます。
 ※2 実施内容にもよりますが、「事前調査」から「結果説明会」まで約3～4ヶ月程度を想定しています。
 ※3 診断は当センターの専門家が実施しますが、計測業務は当センターが契約した計測会社で実施します。



お問合せ先

省エネ最適化診断

省エネ診断事務局
 TEL:03-5439-9732
 FAX:03-5439-9738
 Email:ene@eccj.or.jp

お申し込みはこちら▶



ステップアップ診断

ステップアップ診断事務局
 TEL:03-5439-9733
 FAX:03-5439-9738
 Email:stepup@eccj.or.jp

お申し込みはこちら▶



〒108-0023 東京都港区芝浦2-11-5 五十嵐ビルディング 受付時間10:00～12:00、13:00～17:00(土、日、祝日を除く)